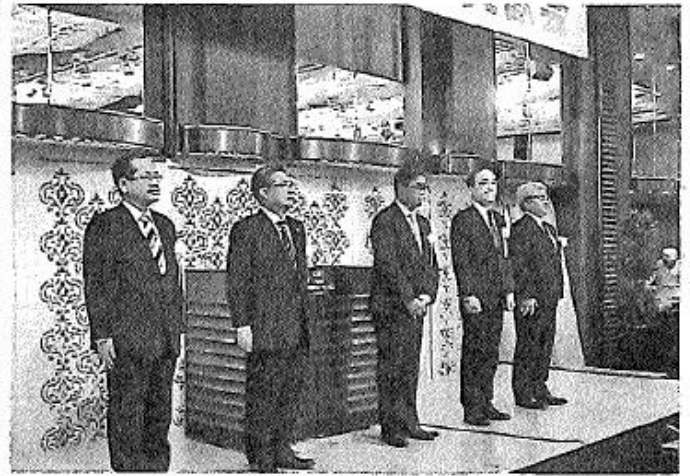


平成31年1月15日付【九建日報】  
九州支部<建コン九州ら建設関連5団体>  
新年賀詞交歓会で発展期す

新年賀詞交歓会で発展期す  
建コン九州ら建設関連5団体



果たしていることに対し、感謝の意を表した。

また、伊勢田局長は「現在、働き方改革として発注の平準化等に取り組んでいるが、新たな担手の確保のためにも、改革に向けた諸施策の展開に努力していく」。

小川知事は「国土強靱化等が求められる中、皆さんへの期待が高まっている。県としても設計労務単価の速やかな引き上げなど、建設関連業界が魅力ある産業として更に発展していただくために、しっかりと取り組んでいく」とした。

(一社)建設コンサル  
タツツ協会九州支部(福  
島宏治支部長)、(一社)  
福岡県測量設計コンサル  
タツツ協会(横山巖会  
長)、(一社)福岡県地質  
調査業協会(花村修理事  
長)、(一社)日本補償コ  
ンサルタツツ協会九州支  
部(原田卓支部長)、(公  
社)全国上下水道コンサ  
ルタツツ協会九州支部  
(松尾禎泰支部長)の建  
設関連5団体は10日、福  
岡市のANAクラウンプ  
ラザホテル福岡で平成31  
年新年賀詞交歓会Ⅱ写真  
Ⅱを開催した。九州地方  
整備局や福岡県、福岡市  
をはじめとする官公庁か  
らの来賓、及び会員企業  
の関係者ら約300人が  
出席、新春の挨拶を交わ  
すとともに、この一年の  
発展を祈念した。

冒頭、主催者を代表し  
て県測量設計コンサルタ

ツツ協会の横山会長があ  
いさつ。近年相次ぐ自然  
災害に対して「多くの技  
術者を雇用する地域企業  
としての役割があると、  
誇りと責任を感じてい  
る」との決意を表明。各  
行政機関に対しては「公  
共事業の必要性・重要性  
に国民の理解も深まりつ  
つある。防災・減災対  
策、インフラの老朽化対  
策等の継続的な推進が切  
望されており、地域の安  
全・安心、発展に資する  
公共事業量の中長期的な  
確保、及び災害対応を担  
う地域企業の育成に配慮  
した発注をお願いする」  
とした。

来賓挨拶では、九州地  
方整備局の伊勢田敏局長  
と福岡県の小川洋知事が  
登壇し、ともに災害時等  
において建設関連5団体  
の会員企業が、地域の守  
り手として大きな役割を